戦であつた、最初から最後迄毛程の隙もない統制と、一糸乱れざる團結の中に三十七日間、争議團も組合本部も各支部の應援團も少しの疲労も見せなかつた。資本家としてのありとあらゆる戦術も、争議團には一つの暗影さへ投ずる能はず徒労に終らしめた。

東京毛織の大紛議には組合本部の智恵の有りつたけを振りしぼつた、そして其の原因の性質上、問題を社会化せんと計企した。先づ調査に全力を払つて萬端の準備を備へ、此の紛議に對しては本部は資本家の營利状態の機微を捕へて公的戦を以つて終始した。遂に破天荒の有利な解决を得たのである。

要するに労働争議は今日の場合、労働者の生活の向上と擁護に終始しなければ成らぬ。而して其の目的の必須條件としては強大なる組織と、争議資金の充実である。

関東合同労働組合争議一覧表（自大正十四年八月　至大正十五年七月）

関係工場名	日時	所属支部	争議目的	結果	日数	参加者数	争議状態
大部電気	八、五—八、二〇	落合支部	解雇手当要求	妥協	六	五〇	工場解散
東亜製鋼	八、六—九、四	深川支部	仝	仝	一八	四二	仝
[illegible]田製作所	九、二七—十、二	高田支部	待遇改善	有利	六	一三	紛議
[illegible]	一〇、二一—一〇、三一	川崎支部	不当解雇反対	妥協	一一	二二	仝
[illegible]	一〇、三〇—一一、一七	[illegible]支部	待遇改善	有利	一九	一六	罷業
[illegible]	一一、一〇—一二、一〇	[illegible]支部	不当解雇反対	妥協	三一	二〇	紛議
大和護謨	一、廿一—二、六	澁谷支部	解雇手当要求	仝	一七	五九	工場解散
[illegible]	三、二七—[illegible]	高田支部	待遇改善	有利	三九	七五	罷業
[illegible]護謨	三、一〇—三、一五	日暮里支部	賃金値下反対	仝	六	五五	紛議
[illegible]	四、一二—四、一六	仝	待遇改善	仝	五	六三	仝
太陽護謨	四、二六—五、二	大島護謨支部	仝	仝	七	八五	仝
石陵電気	五、三一—六、二二	麻布支部	仝	妥協	二三	九四	仝